

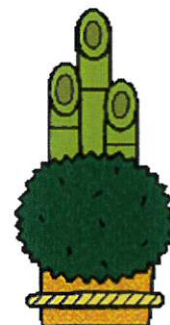
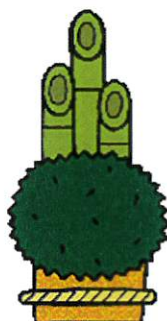
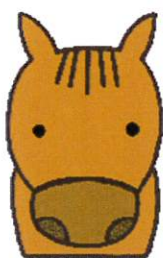
Life
Support
TEDAKO

QSK

令和8年1月 冬号 No.252 発行部数 3,000 部
NPO 法人ライフサポートでだこ 代表/高原 満
〒901-2126 沖縄県浦添市宮城 3-13-12
Tel. 098-875-2557 Fax. 098-875-2666
E-mail: lstedako@yahoo.co.jp HP: <http://www.lstedako.com/>

ひだまり通信

新年あけましておめでとうございます。



新年あけましておめでとうございます
皆様におかれましては新春を清々しい気持ちで
お迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、デイサービスセンターえんではカジマヤー祝いを行うなど
大変喜ばしい出来事があり、笑顔溢れる一年となりました。

今年も、利用者様に「楽しかった」と言って頂けるよう
職員一同努めて参ります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



～小規模多機能ホームあん日記～

令和7年度運動会

毎年恒例、保育園との合同運動会！

今年はインフルエンザの流行拡大もあり、合同開催は断念、、、中止も考えましたが、利用者さんからは「やりたい！」と熱いお言葉！こっこの子ども達を始め、法人全体の力を借りて開催することができました。

“やるなら全力で”の気持ちでおもいっきり体を動かし、今年も笑顔溢れる運動会を開催することができました。



新年あけまして

おめでとうございます

2026年
うま年

こっこだけのほ・な・し

： 昨年は、日ごろのこっこの活動やたくさんの行事にご協力いただき、ありがとうございました。

今年は、うま年!!馬のように元気にかけまわり、遊びは学びの精神で、遊んで、遊んで、遊んで、遊んで、遊んでまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。



↑こっこオリジナルカレンダー2026

**こっこ親子ウォーキング&
もちつき会開催決定☆**

日時:2026年1月31日(土)
10:00~13:00

場所:障がい児デイサービスこっこ



鼓笛隊



障害物競争



紅白オセロ返し

高齢者の総合相談窓口 浦添市地域包括支援センター ライフサポート

介護予防運動



普段から自分の体に
興味を持つことが大切です。
社会参加や運動を続けることが
セルフケアになります！！
積極的に地域活動に
参加しましょう。

体力測定



新年あけまして
おめでとうございます。



旧年中は大変お世話にな
り感謝申し上げます。
本年も包括支援センター
ライフサポートをよろしくお
願いたします。



認知症家族の体験談



浦添市地域包括支援センター ライフサポート
職員を募集しています！詳しくはお電話ください。
☎ 098-875-2560

記事の写真は、各事業所のInstagramからもカラーで見ることができます。
ぜひQRコードを読み取って、ご覧ください。

ライフサポートでだこ
ホームページ



浦添市地域包括支援センター
ライフサポート



@RAISAPO.URASOE

障がい児デイサービス
こっこ



KOKKODEI

小規模多機能ホームあん



YouTube



@SHOUKIBO_ANNE

デイサービスセンターえん



DAYSERVICE_ENN

ヘルパーステーションりん



@HERUPASUTESHIYONRIN

和顔愛語・起きて半畳寝て一畳

トイレ修理と運動会と私。

法人代表の日常 統率力がなくても、チームは育つかも

法人代表になって3年。舵取り役としてトータル5年。

ここまで来て分かったことがひとつある…

統率力もカリスマ性も、どう探しても見当たらないという事実だ。

自分の中に描いていた“代表者像”はもったこう…

遠くを見つめながら経営理念を語り、ちょっとしたスピーチでも拍手喝采を浴び、社員が自然と背中についてくるような、あのキラキラした人物だった。ところが現実の私はどうか。

朝から「代表すみません、トイレ便座が！」と呼ばれ、昼には「研修が始まったけれどパソコンのマイクがつかないんですけど…」とシステム係にされ、夕方には「タイヤがペチャンコなんですけど」とパンク修理。さらには入浴介助から送迎までフルセットで対応可能な“何でも屋代表”として、現場から声がかかる。気づけば、イメージしていた“代表者”どころか、施設の便利屋ランキングがあれば確実に殿堂入りしているレベルだ。

ただ、それでも不思議と悪い気はしない。

誰かが困っていたらつい手を出してしまうし、直せたら「代表、さすが！」と棒読み気味の労いでも、ちょっと嬉しい。どんなことであっても、頼りにされるのは悪くない。

そんな、“統率力の無い代表”のもとで働いている仲間たちは、なぜか私を反面教師にしてどんどん頼もしくなっている。そのことを強く感じたのが、今年の運動会だった。

小規模多機能ホームあんでは、毎年地域の保育園と合同で運動会を開催している。

ところが今年は、前日に保育園でインフルエンザが蔓延し、参加が難しくなった。

対戦相手のいない運動会。報告を聞いた瞬間、私は頭が真っ白になった。「これはもう中止かもしれない、決行してもグダグダだ…」とさえ思った。しかし、その不安を吹き飛ばすように、各事業所から仲間たちと利用者さんが次々と駆けつけてくれたのだ。飛び入りで応援する人。競技に参加して盛り上げる人。利用者さんの笑顔につられて笑い合うスタッフ。気づけば浦添市長まで競技に参加しているではないか。

去年とはまったく違う、でも、去年よりずっと温かい運動会になった。

「どんな状況でも協力し、笑って乗り切る」そんな仲間たちの姿が、私は心から誇らしかった。そして思う。統率力が足りなくても、カリスマ性がなくても、こんな仲間たちと一緒にいられるなら、案外それだけで十分なのかもしれない。

一応、肩書きは法人代表なんだけど…今日もドライバー片手にトイレと格闘中である。